

行政事業レビューシート (厚生労働省)						
予算事業名	特定疾患調査委託費		事業開始年度	昭和49年度		作成責任者
担当部局庁	健康局		担当課室	総務課指導調査室		総務課指導調査室 岡山 健二
会計区分	一般会計		上位政策	-		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「毒ガス障害者救済対策事業の実施について」		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	当委託費は、第二次大戦中、広島県大久野島にあった旧陸軍造兵廠忠海製造所、福岡県北九州市にあった同曾根製造所及び神奈川県寒川町にあった旧相模海軍工廠に従事していた方の中に、当時製造していた毒ガスによる健康被害が多くみられ、これらの方に対し健康診断及び相談指導の実施、医療費(自己負担分)の支給、各種手当の支給等を行い、毒ガス障害者の健康の保持及び増進を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	委託先: 神奈川県、広島県、福岡県 実施事業 : 毒ガス障害者として認定されたものに対し健康診断、各種手当の支給、相談事業等の実施及び毒ガスの後遺症等に関する研究事業の実施					
実施状況	特定疾患調査委託費事業実施状況(平成21年度末事業対象者) 委託先: 神奈川県、広島県、福岡県 対象者: 2, 209名					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	983	980	969	927	875
	執行額	956	946	922		
	執行率	97.3	96.5	95.1		
	総事業費(執行ベース)	956	946	922		
自己点検	支出先・使途の把握水準・状況	支出先・使途の把握については、事業完了後提出される事業実績報告により把握				
	見直しの余地	平成22年度予算については、対象人員の見直しにより、対前年度96%(△42, 345千円)の規模に見直しを図ったところである。				
予算・監視の効率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 特定疾患調査委託費については、予算効率化の観点から、事業実績を踏まえて事業対象者数の見直し等による予算縮減を図ること。					
補記	※毒ガス障害対策については、旧陸軍共済組合等の組合員であった者については、財務省において同様の救済措置を実施している。					

厚生労働省  
922百万円

契約額の決定、契約書の  
作成



【支出委任】

A. 広島県、福岡県、神奈川  
県(3)  
922百万円

- 1, 広島県 896百万円
- 2, 福岡県 24百万円
- 3, 神奈川県 2百万円

各種手当の支払及び手帳  
交付、手当支給等に係る事  
務手続きの実施



【委託契約】

B. 大久野島毒ガス傷害研究  
会 40百万円

健康診断及び健康診断に  
係る事務手続き及び毒ガス  
障害に関する調査研究事  
業の実施

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万円)

A.広島県			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
手当	健康管理手当等	793			
医療費	医療費	50			
外部委託	健康診断費及び調査研究費	40			
賃金等	賃金及び報酬等	5			
賃借料等	会場借上料及びパソコン等リース料等	2			
需用費	印刷製本費、消耗品費等	2			
役務費	通知発送料等	2			
その他	旅費及び保険料等	2			
計		896	計		0
B.大久野島毒ガス傷害研究会			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
健康診断費	一般検査	19			
健康診断費	精密検査	15			
調査研究費	研究機材購入及び消耗品費等	3			
事務費	検診会場使用料及び賃金等	3			
計		40	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。  
 使途と費目の  
 双方で実情が  
 分かるように記  
 載)